

2019年12月6日

中部地方整備局

中部地方整備局管内初！

訪日外国人レンタカーピンポイント事故対策に着手

～ 中部国際空港を中心とする地域で社会実験を実施 ～

1. 概要

- 国土交通省では、外国人によるレンタカー利用の多い空港を中心とする地域において、急増する訪日外国人観光客のレンタカー利用による事故を防止するため、ETC2.0等の急ブレーキデータを活用して事故危険箇所を特定し、ピンポイント事故対策を講じることとしています。
- 中部地方整備局では、地域道路経済戦略研究会 中部地方研究会において、中部国際空港周辺のレンタカー事業者と連携し、訪日外国人が利用したレンタカーより収集されたETC2.0プローブデータを活用して、外国人特有と想定される事故危険箇所を特定しました。
- このことから、以下のとおり、ピンポイント事故対策の社会実験を実施します。

実施期間：2019年12月10日（火）～

対象地域：国道41号（岐阜県高山市冬頭町）、名古屋高速道路 星崎料金所手前

次年度、中部縦貫自動車道 高山IC及び高山西ICや東海北陸自動車道
白川郷IC、国道158号平湯トンネル付近、国道471号新平湯温泉付近を
実施予定。

実施内容：外国人観光客ドライバーにもわかりやすい外国語表記の看板を設置
事故危険箇所の注意喚起を促すチラシをレンタカー会社等で配布

2. 資料

別紙のとおり（添付資料 10枚）

配 布 先

中部地方整備局記者クラブ 岐阜県政記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 中部地方整備局

道路部 交通対策課 課 長

ふたむら たかゆき
二村 隆之

課長補佐

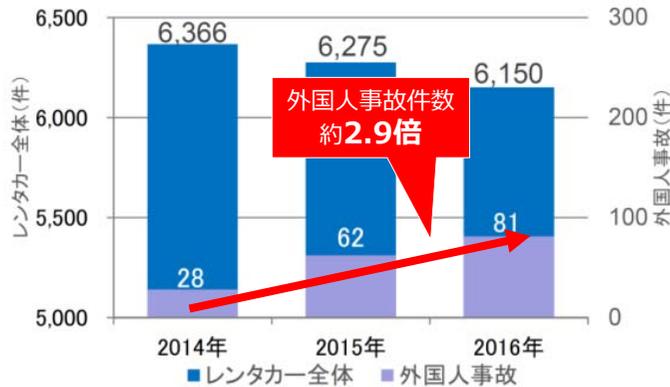
やまだ よしひろ
山田 純弘

TEL 052-953-8178、FAX 052-953-9200

外国人レンタカー事故対策の社会実験の概要

- 外国人レンタカー利用者の事故が増加する中、中部国際空港におけるレンタカー利用者が急増。
- 中部国際空港のレンタカーを利用する訪日外国人を対象としたETC2.0プローブデータなどを活用して、外国人特有の事故危険箇所を特定し、外国人に向けてたピンポイント事故対策を検討。
- 分析用に収集したデータのサンプル数は125台で、台湾・香港といった中国語圏内の利用者が多くを占める。

■レンタカーの死傷事故件数の推移(全国)

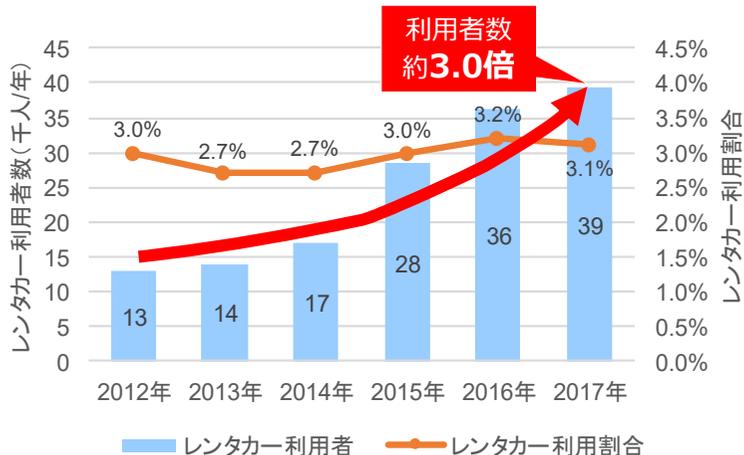


出典：(公財) 交通事故総合分析センター

■収集データの詳細

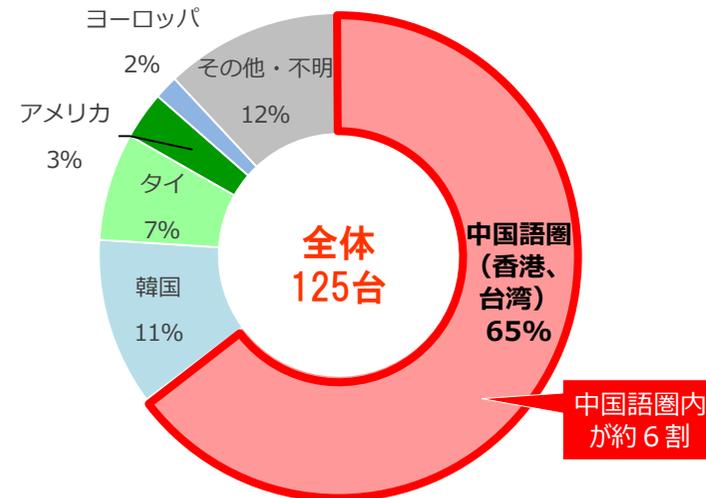
対象	中部国際空港のレンタカー訪日外国人利用者
使用データ	ETC2.0プローブデータ
期間	2018年2月～2019年8月
サンプル数	125台

■中部国際空港におけるレンタカー利用者の推移



出典：国際航空旅客動態調査（航空局）における年間外国人旅客数の推計値

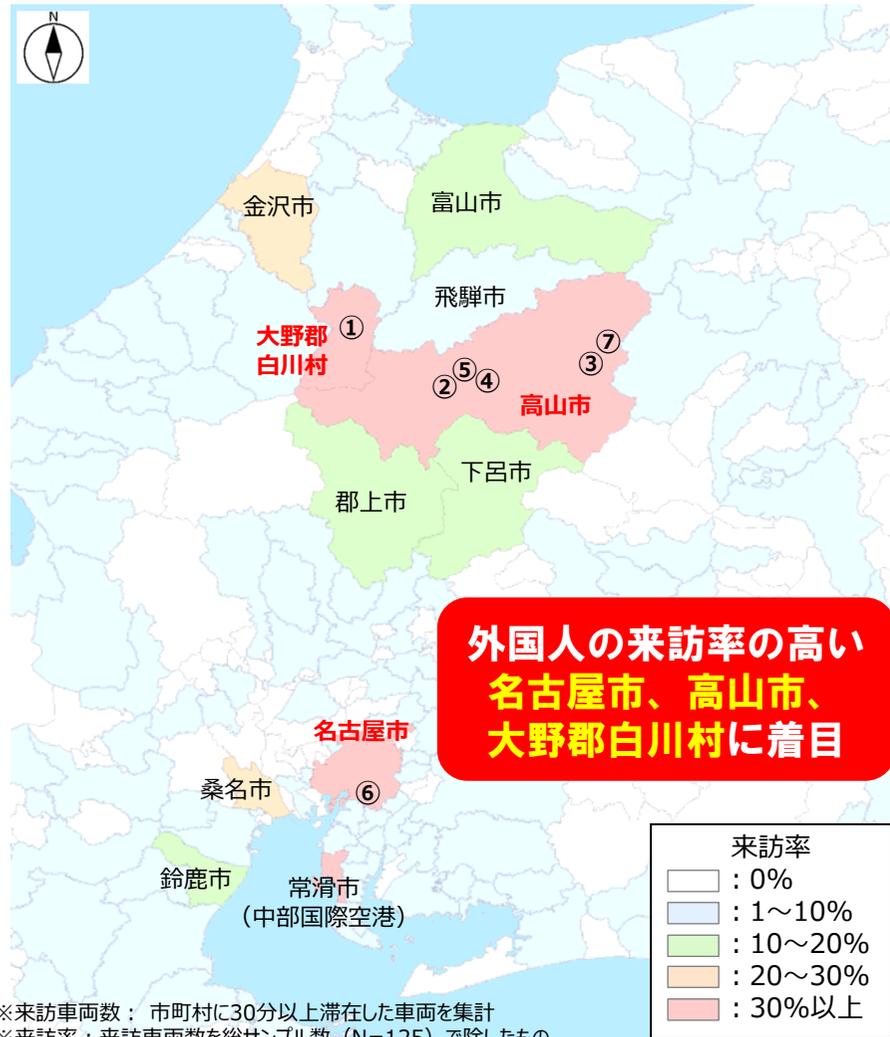
■収集データの居住地内訳



訪日外国人の事故危険箇所の選定

○訪日外国人観光客の来訪率の高い市町村に着目し、主要地方道や一般県道を含めた道路を対象に箇所抽出を実施し、外国人と日本人の差(急減速発生頻度差)と外国人の挙動(急減速発生回数・発生頻度)の点数化を行い、総合得点で優先順位を決定。

■外国人レンタカー利用者の市町村別来訪率



※来訪車両数：市町村に30分以上滞在した車両を集計
 ※来訪率：来訪車両数を総サンプル数(N=125)で除したもの
 ※常滑市は、空港の発着地であるため除外

■訪日外国人の対策立案箇所

箇所名	路線名	順位※	① 急減速 発生頻度差 [回/台km] (外国人の 発生頻度- 日本人の 発生頻度)	外国人 (ETC2.0特定プローブデータ)		
				走行台数 [台]	② 急減速 発生回数 [回]	③ 急減速 発生頻度 [回/台km]
① 白川郷IC ランプ	東海北陸 自動車道	1位 (21点)	1.71 (1位)	19	14 (1位)	1.99 (1位)
② 高山西IC ランプ	中部縦貫 国道158号	2位 (13点)	0.38 (2位)	23	4 (6位)	0.46 (3位)
③ 平湯トンネル 付近	国道158号	3位 (12点)	0.06 (4位)	45	7 (3位)	0.10 (5位)
④ 冬頭町西 交差点手前	国道41号	3位 (12点)	0.01 (5位)	53	5 (5位)	0.57 (2位)
⑤ 高山IC ランプ	中部縦貫 国道158号	5位 (11点)	0.18 (3位)	49	4 (6位)	0.24 (4位)
⑥ 星崎料金所 手前	名古屋 高速	6位 (9点)	0.04 (6位)	60	7 (3位)	0.07 (6位)
⑦ 新平湯温泉 付近	国道471号	7位 (8点)	0.002 (7位)	21	8 (2位)	0.03 (7位)

※点数化は各指標において最上位で7点、最下位で1点として点数を算出

出典：[外国人] 特定プローブデータ (2018年2月~2019年8月)
 [日本人] 一般プローブデータ (2018年4月~2019年3月休日)

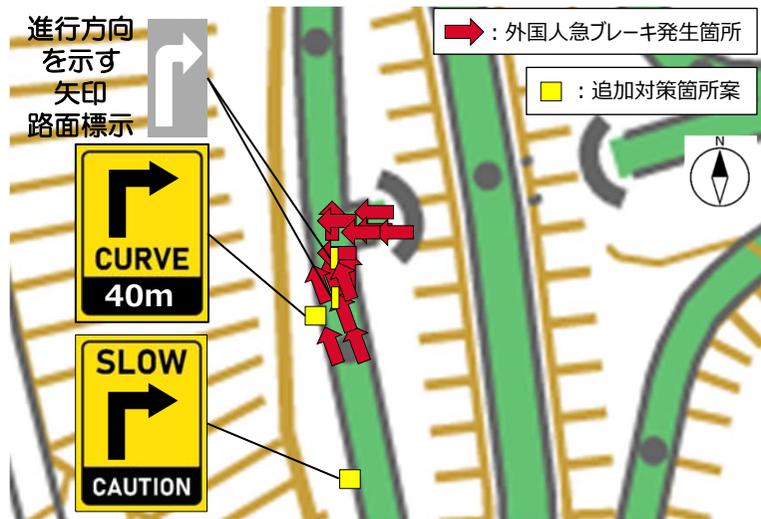
東海北陸道白川郷ICにおける急減速発生状況と対策案

【状況】平面Y型の交差点で外国人の急減速が発生。

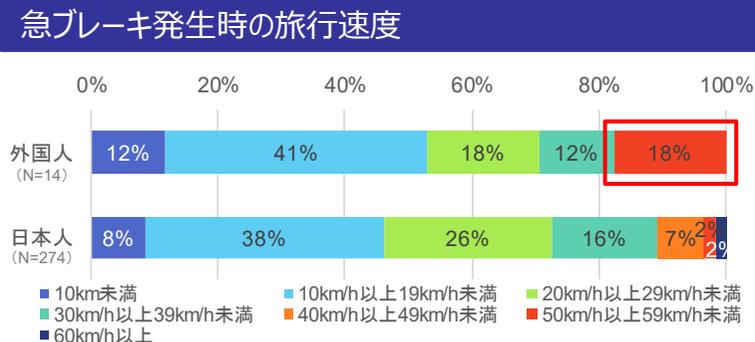
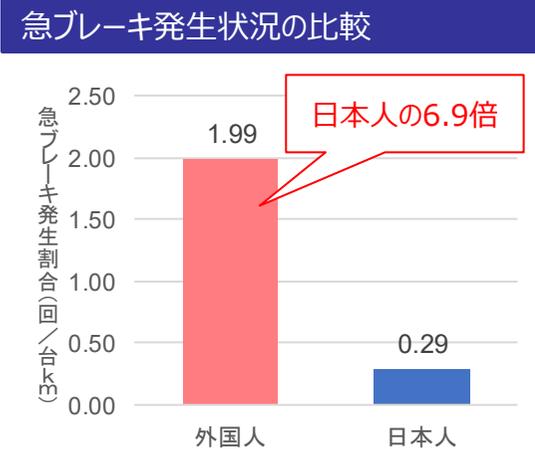
【要因】既設看板が日本語(一部英語併記あり)のため、平面Y型の交差点で進行方向がわかりにくい箇所であるが、外国人ドライバーによる速度超過に伴う急ブレーキが発生と想定。

【対策】ピクトグラムと英語表記を用いた注意喚起看板を設置(カーブがあることを示し、速度を抑制するように注意)。

進行方向を示す矢印路面標示を設置し、進行方向を表示。



※「CURVE」看板: 屈曲部端より手前40m(設計速度40km/hの制動停止距離)に設置
 ※「SLOW」看板: 「CURVE」看板の手前40mに設置
 ※路面標示の設置位置については、現場状況に応じ設置位置を決定
 ※ONランプ側については、日本語看板設置の効果を確認後、追加対策の必要性を検討



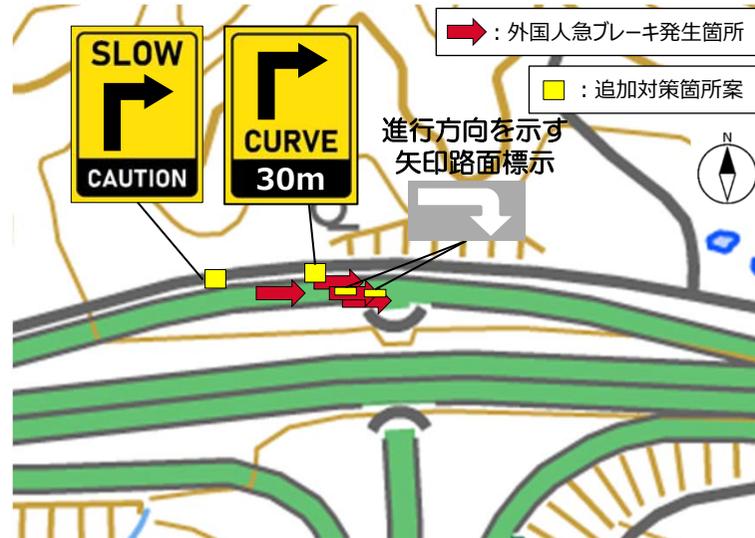
国道158号高山西ICにおける急減速発生状況と対策案

【状況】平面Y型の交差点で外国人の急減速が発生。

【要因】既設看板が日本語(一部英語併記あり)のため、**平面Y型の交差点で進行方向がわかりにくい箇所**であるが、外国人ドライバーによる**速度超過に伴う急ブレーキ**が発生と想定。

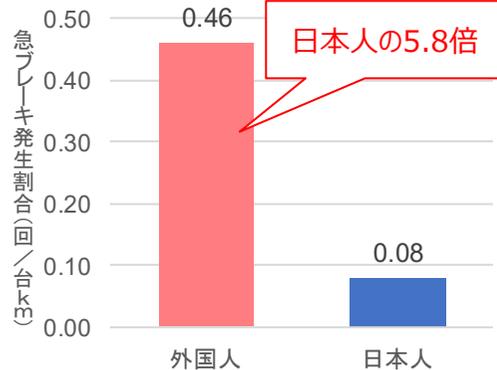
【対策】ピクトグラムと英語表記を用いた**注意喚起看板**を設置(カーブがあることを示し、**速度を抑制**するように注意)。
進行方向を示す**矢印路面標示**を設置し、**進行方向を表示**。

急ブレーキの発生要因

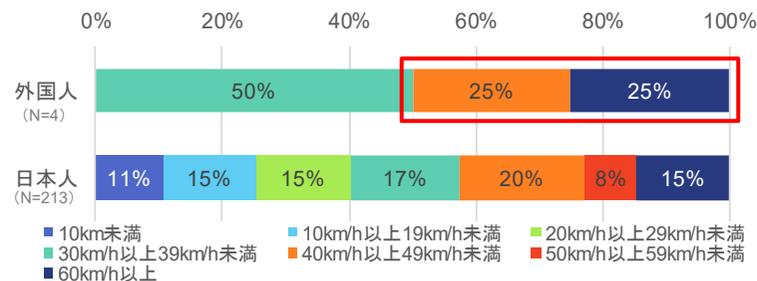


※「CURVE」看板：屈曲部端より手前30m(設計速度30km/hの制動停止距離)に設置
 ※「SLOW」看板：「CURVE」看板の手前30mに設置
 ※路面標示の設置位置については、現場状況に応じ設置位置を決定

急ブレーキ発生状況の比較



急ブレーキ発生時の旅行速度



対策イメージ



カーブ区間の事前予告



カーブ区間手前での速度抑制
進行方向の表示

出典：【外国人】特定プローブデータ(2018年2月~2019年8月)
 【日本人】一般プローブデータ(2018年4月~2019年3月休日)

国道158号平湯トンネル付近における急減速発生状況と対策案

【状況】カーブ区間での外国人の急ブレーキが発生。

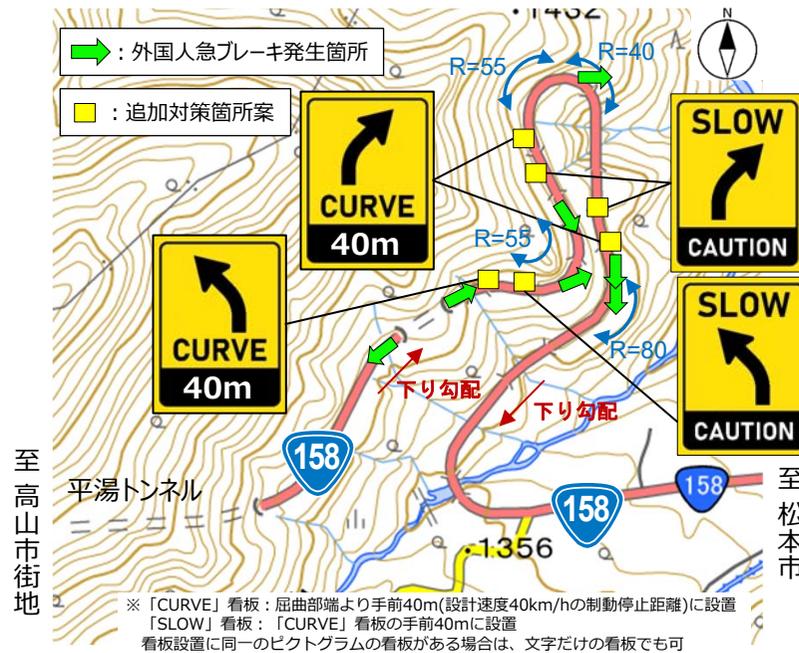
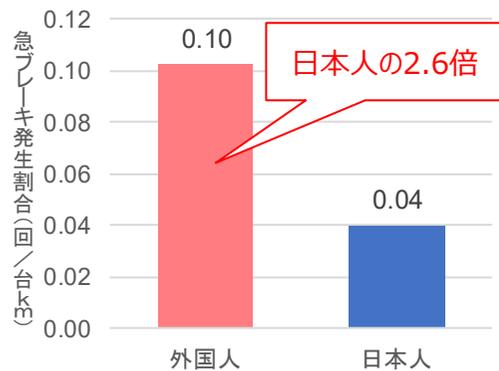
【要因】既設の「カーブ注意」の看板が日本語であるため、**カーブの認識が遅れて**急ブレーキがカーブ直前となっていると想定。また、外国人ドライバーの**速度超過**が発生。

【対策】ピクトグラムと英語表記を用いた、夜間でも視認できる**注意喚起看板**を設置（カーブがあることを示し、**速度を抑制**するように注意）。

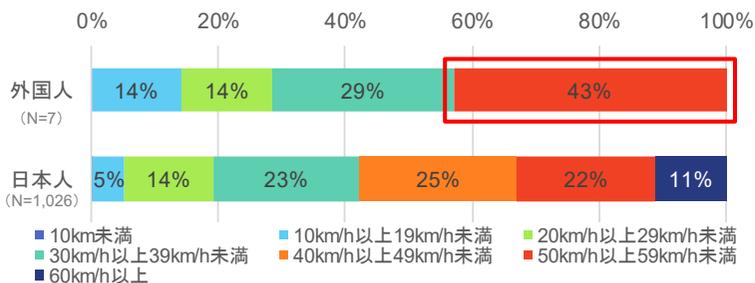
急ブレーキの発生要因



急ブレーキ発生状況の比較



急ブレーキ発生時の旅行速度



対策イメージ



出典：【外国人】特定プローブデータ（2018年2月～2019年8月）
【日本人】一般プローブデータ（2018年4月～2019年3月休日）

国道41号冬頭町西交差点における急減速発生状況と対策案

【状況】交差点に近い位置で外国人の急減速が発生。

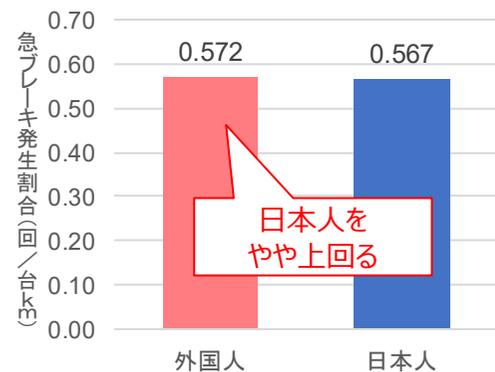
【要因】法面により視認性が低下し、急カーブの先にある**信号交差点の確認が遅れて急減速が生じている**と想定。また、外国人ドライバーの**速度超過**が発生。

【対策】ピクトグラムと英語表記を用いた**注意喚起看板**を設置（信号交差点があることを示し、**速度を抑制**するように注意）。

急ブレーキの発生要因



急ブレーキ発生状況の比較

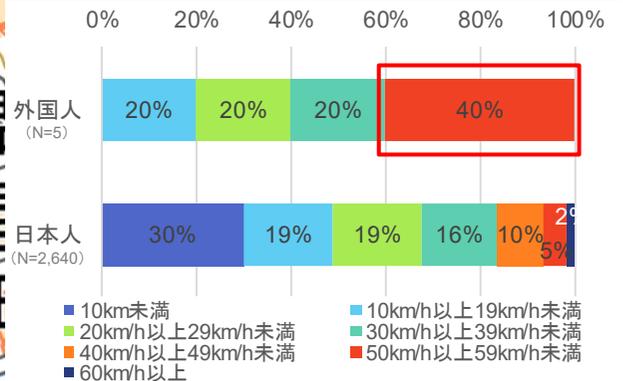


対策イメージ



交差点手前での速度抑制

急ブレーキ発生時の旅行速度



出典：【外国人】特定プローブデータ（2018年2月～2019年8月）
 【日本人】一般プローブデータ（2018年4月～2019年3月休日）

国道158号高山ICにおける急減速発生状況と対策案

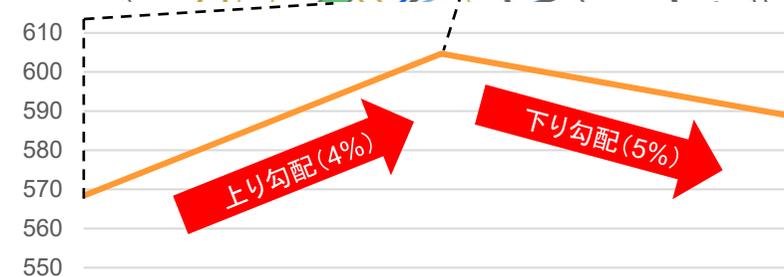
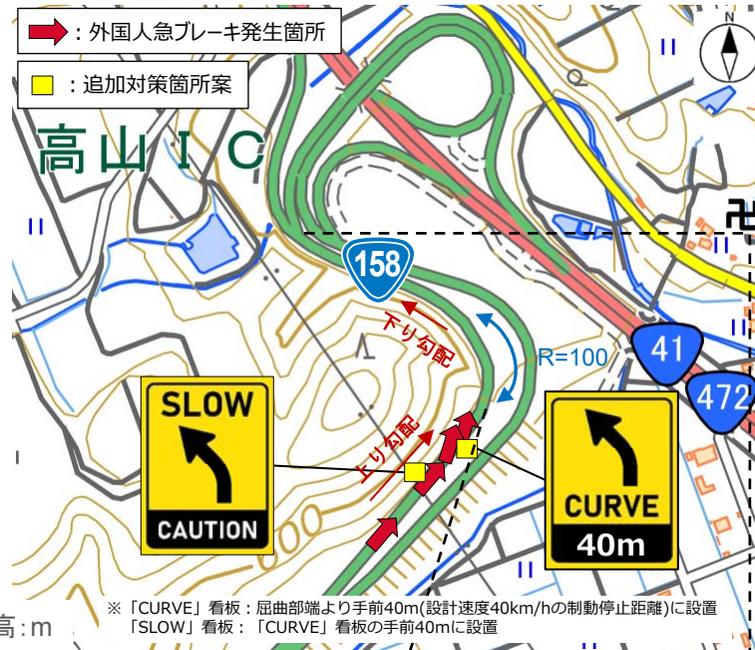
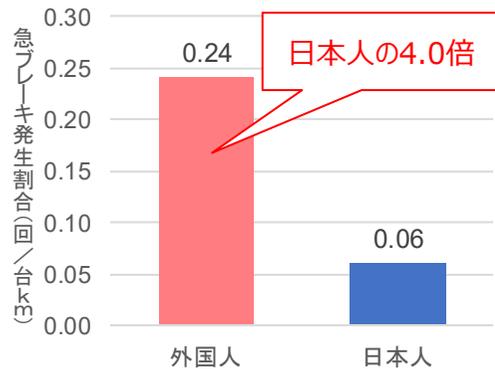
【状況】オフランプ部のカーブ区間で外国人の急ブレーキが発生。
 【要因】既設の「頂上部急カーブ」「スピード落せ」などの看板が日本語であるため、**カーブの認識が遅れて急ブレーキがカーブ直前**となっていると想定。また、**上り勾配の後、下り勾配カーブ**となっており、道路線形の認識が遅れ、運転操作にタイムラグが出やすい状況。
 【対策】ピクトグラムと英語表記を用いた**注意喚起看板**を設置(カーブがあることを示し、**速度を抑制**するように注意)。

急ブレーキの発生要因

急カーブ注意が日本語のみ
 ⇒認識の遅れによる急ブレーキ



急ブレーキ発生状況の比較



対策イメージ



カーブ区間の事前予告



カーブ区間手前での速度抑制

名古屋高速星崎料金所手前における急減速発生状況と対策案

【状況】よりカーブに近い位置で外国人の急減速が発生。

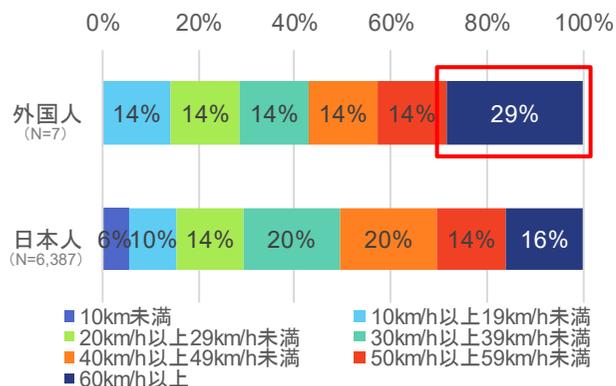
【要因】既設の「カーブ注意」の路面標示や「速度注意」の看板が日本語であるため、**カーブの認識が遅れて急減速がカーブ直前**となっていると想定。また、外国人ドライバーの**速度超過**が発生。

【対策】ピクトグラムと英語表記を用いた**注意喚起看板**を設置（カーブがあることを示し、**速度を抑制**するように注意）。

急ブレーキの発生要因



急ブレーキ発生時の旅行速度



対策イメージ



カーブ区間手前での速度抑制



カーブ区間の事前予告

国道471号新平湯温泉付近における急減速発生状況と対策案

【状況】山間部のカーブ区間前後で外国人の急ブレーキが発生。

【要因】既設の「カーブ注意」の看板が日本語であるため、**カーブの認識が遅れて**急ブレーキがカーブ直前となっていると想定。また、外国人ドライバーの**速度超過**が発生。

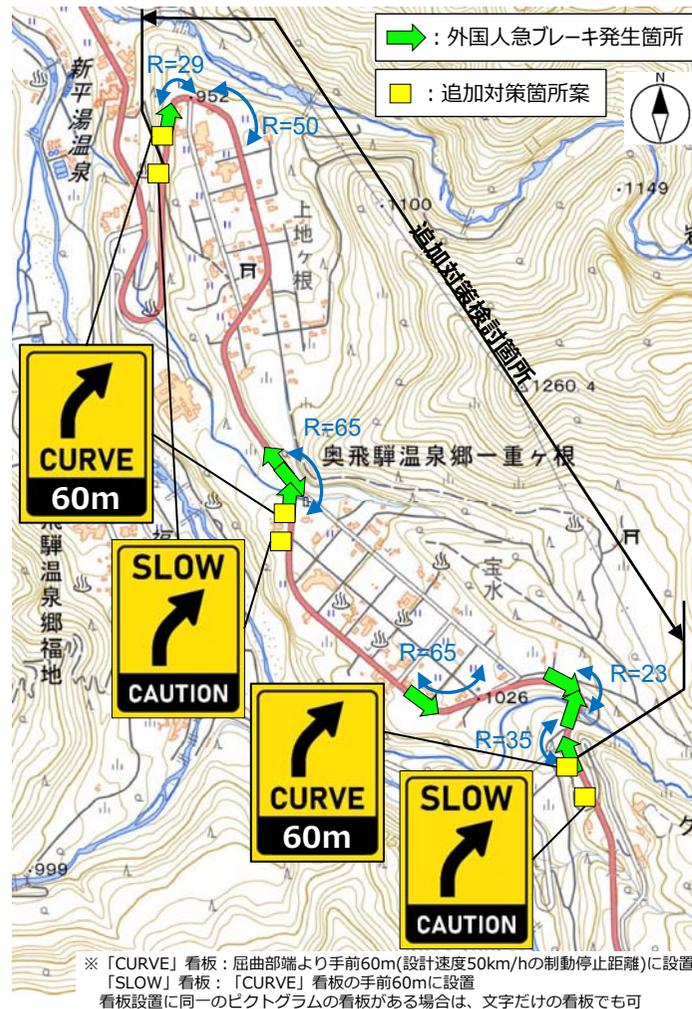
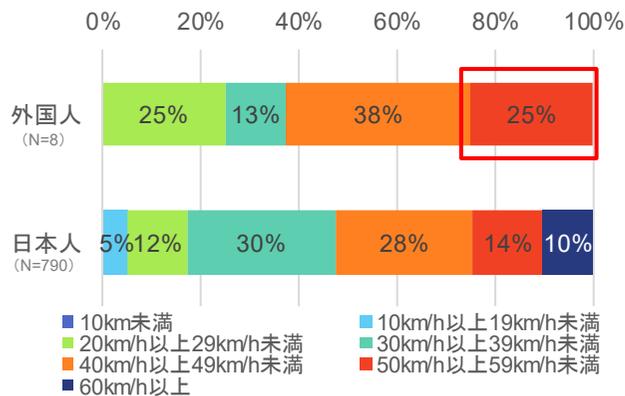
【対策】ピクトグラムと英語表記を用いた**注意喚起看板**を設置(カーブがあることを示し、**速度を抑制**するように注意)。

急ブレーキの発生要因

カーブ注意が日本語のみ
⇒認識の遅れによる急ブレーキ



急ブレーキ発生時の旅行速度



対策イメージ



カーブ区間の事前予告



カーブ区間手前での速度抑制

